

バングラデシュジェナイダ県における環境・気候変動に適応する持続的農業の実践と普及

活動地域  バングラデシュ



掘池は灌漑以外に魚・野菜・果樹を栽培

課題

- ① 乾期作付における過度に依存している地下水灌漑の低減
- ② 必要な知識やそのための優良種子の供給がない

目標

灌漑に頼らない農業が実践され、その成果が地域農民に共有され定着する。



今後の展望

農民の実践は予定以上に進んでいる。今後はさらなる行政の巻き込みに注力し、行政へオーナーシップを委譲できるよう進めていきたい。

ひろげる助成

2年目

実践

活動内容と成果

- ① 農民グループの組織化(村、ユニオン、郡それぞれにグループを組織する)と基礎調査
- ② 農民グループの育成(研修)と必要な種子等の供給
- ③ 灌漑に頼らない農業の実践
節水型稲作の導入、田んぼの一部掘削と稲田養殖、優良種子の生産と保存、有機物肥料と有機農薬の普及
- ④ 住民参加型の評価と普及
- ⑤ 社会への発信とネットワークおよび事業モニタリング評価
全国紙をはじめ七つの新聞で活動が取り上げられ行政も認知協力してくれることになってきた



全村発表会(田と池の模型を展示)

灌漑に頼らない農業実践者数 **200人**

灌漑に頼らない農業実践面積 **120ha**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **30%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

年度後半コロナウイルスの関係で集会やフィールド訪問に出張訪問をキャンセルすることになったが、それによる事業影響はなかった。

■ 工夫した点

行政との関係強化と周知のため、農業省事務次官・農業普及局局长、県令・県農業普及所長をはじめ地方行政への働きかけに注力した。

〒350-1124
埼玉県川越市新宿町1丁目
17番地17業支援ルーム519号
E-mail : info@sharetheplanet.jp
HP : <http://sharetheplanet.jp/>

